

Press Release

令和7年9月22日

タイから未来のエンジニアがやってくる!

タイ高専の学生達が、秋田高専で1か月間研修

期間中は、図書館で「タイフェア」も開催

秋田工業高等専門学校(学長:高橋雅之)は、令和7年10月6日(月)から10月30日(木)までの期間、 ※タイ高専(KOSEN-KMITL)の学生10名と引率教員1名を受け入れ、1ヶ月間の短期研修プログラムを実施します。

本研修は、日本政府がタイとの協力のもとで推進する<u>※タイ高専プロジェクト</u>の一環として行われるものであり、タイの学生が日本の高専における実践的な学びを体験し、グローバルに活躍できるエンジニアを育成することを目的としています。

このプログラムでは、タイ高専の学生たちが、秋田高専の電気・電子・情報系を中心とした学生実験や課題研究に精力的に取り組みます。また、他学科の実験・実習や語学授業、クラブ活動への参加を通じて、幅広い分野での知識と経験を深める機会が提供されます。日本の学生との交流や工場見学もプログラムの重要な要素です。





KOSEN-KMITL キャンパスにて 右下が野澤教員

研修の主なプログラム

オープニングセレモニー&ウェルカムパーティー (10月6日) 研修の始まりを祝し、参加者間の交流を深めます。

特別企画:図書館で「タイフェア」開催

研修期間中、図書館ではこれに合わせてタイフェアを開催する予定です。このフェアを通じて、タイの文化や歴史に触れる機会を提供し、異文化理解を一層促進します。

専門科目および実習

「電気情報基礎実験(3E 実験)」「太陽光発電セル実習」「3E コンピュータ基礎」「基礎工作実習」「3C 生物化学」「英語 V」 「プロジェクトワーク、デイリーレポート」

企業見学

TDK 株式会社本荘西サイト、ミネベアミツミ株式会社社秋田事業所、エイブリック株式会社といった日本の先進企業を訪問し、最先端の技術と現場のモノづくりに触れます。

学内交流イベント

秋田高専の高専祭(10月25日、10月26日)に自由参加し、茶道部体験などを通じて日本文化に触れます。日本人学生との異文化交流も予定されており、活発な交流が期待されます。

報告会、修了式、お別れ会(10月30日)

研修の成果を発表し、校内修了式および機構修了式で修了証が授与された後、フェアウェルパーティーで1ヶ月間の思い出を振り返ります。

秋田高専は、本研修を通じて、参加学生が日本の技術と文化を深く理解し、将来的に国際社会で活躍するエンジニアとしての基礎を築くことを期待しています。また、本校学生にとっても、異文化理解を深め、国際的な視野を広げる貴重な機会となります。

本件についてご質問や取材のご要望がありましたら、お気軽に下記担当まで、お問い合わせください。 (※注釈については、裏面にて解説しております。)

【報道機関からのお問い合わせ先】

秋田工業高等専門学校 学生課学生支援係

TEL 018-847-6020 E-mail: kokusai@akita-nct.ac.jp HP: https://www.akita-nct.ac.jp/

以下、前頁の注釈解説

■ タイ高専プロジェクト

「日本型高等専門学校の教育制度(KOSEN)」を本格的に導入したタイ王国初の高専(KOSEN-KMITL)が令和元年5月に、2校目の高専(KOSEN KMUTT)が令和2年6月に、それぞれ開校しました。

これらタイ高専では、産業政策「タイランド 4.0」で示される産業を支える実践的で革新的な技術者を育成しています。(独)国立高等専門学校機構は、タイ高専の教育を支援するのため、日本の高専教員を派遣し、現地のタイ人教員への指導・研修を行っています。また、日本の高専をプロジェクト推進校として、日本への学生受け入れや教材作成などの支援も行っています。

【タイ高専のプロジェクト推進校】

苫小牧高専、八戸高専、仙台高専、**秋田高専**、鶴岡高専、長野高専、明石高専、松江高専、阿南高専、新居浜高 専、熊本高専

■ KOSEN-KMITL

タイの大学である KMITL (King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang:モンクット王工科大学ラカバン校)に設立された高専部門です。現在、メカトロニクス学科、コンピュータ学科、電気電子工学科の3学科があり、約490名の学生が在籍しています。キャンパスは、バンコク郊外にあるスワンナプーム空港のすぐ北側に位置します。

今年の4月から、本校の野澤正和教員がKMITLに派遣され、日本の高専教育の普及に取り組んでいます。

また、11月(11/2~11/9)には、秋田高専の学生 18名(予定)が、KMITL を訪問し、タイの文化と最先端の技術教育を肌で体験するタイ交流研修に参加する予定です。

■ タイ高専(KOSEN-KMITL)派遣だより

野澤教員の現地での取り組みは、web 連載企画「タイ高専派遣だより」にて紹介しています。
https://www.akita-nct.ac.jp/international/thailand_newsletter/

